20

No.

被害民の苦痛も怨みも 知らぬ顔する大正坑

中間附近の惨状

訴訟提起と炭坑側の前後策

伊藤傳右エ門

筑豐炭坑地方の石炭採掘に原因する土地の陥落井水の涸渇家屋の傾斜は年と共に

被害 の程度甚だしく之れが爲め各炭坑共之等の交渉に專從の係員を設け居るが如き狀態である此鑛業被害は一昨年來代議士古賀三千人氏の議會に於ける質問に依りて稍中央の問題となり縣農會にても被害地の調査を開始し之れが救濟の方法を促しつゝあるが筑豐炭田にて就中福岡縣遠賀郡長津村大字中間停車場附近の狀況は眞に同情に値する慘狀である同地は大正鑛業株式會社の坑區内で大正六年來

被害 甚だしき爲め中間驛附近の居住者十八名より會社との間に四ケ年越しの交渉の末漸く大正九年會社は同地の復舊工事をなし賠償する事となり工事施工の協定も纏まり之れが施工を見たに拘らず其の工事は當時の協定に違反し極めて粗雜な僅に陥落の一部を築き上げせしに止まる所ぞ申譯的の工事であつた爲め久しからずして又も以前の如く地肉亀裂し三尺乃至五尺の陥落をなし家屋は傾き其居住にすら危險を感じてゐた而かも之等の

危險 は時日の經過と共に一層甚だしく屋根は波狀を呈し壁は落ち住まふに忍びざる狀態であるので之れが復舊工事を根本的に施工して貰ふよう大正鑛業株式會社に要求した會社側では言を左右に托して取り合はず已むなく被害民は福岡鑛務署に事情を陳情せし結果實地の踏査を受け同署にても其の情を諒とし會社に向け相當賠償す可き義務あるものとして命令があつたが會社は調査中との口實の下に今尚何等の

調査 をも爲さず雲煙過眼視してゐる爲め之れに憤激した關係者は遂に最後の手段に訴ふるの外なしと損害賠償二十六萬三百三十二圓五十錢の訴訟を提起したのは六月廿八日であつた。仄聞する所によると同社は平素同村民に對して措置其の宜しきを得ず寧ろ冷酷に過ぐるが爲め今回の問題に對しても一人の同情者なく原告側に聲援する者多き有樣で事件の成行は筑豐炭坑地方民に

注視 されて居る尚會社側では去る一日伊藤傳右衞門氏を始め重役一同同地柳屋に會合し鳩首之が善後策に就き協議したといふ

筑豊鑛業家ノ巨頭連中デ不評判ハ伊藤傳右エ門氏経営ノ山ト藏内次郎作氏ノ山ニテ両大関ナリ

炭坑青年の自覺

青年團弗々生る

福岡縣に於ては是迄農村青年團は比較的堅實な發達を遂げて來たに反し炭坑・工場、會社、商店等は其組織無きもの多く縱令有つても微々として振はなかつたが最近筑豐地方の炭坑に於ては弗々是が組織を見相當價値あるものを認め得る樣になつた是は勞働者が眞面目な自覺を喚起し地下幾十百尺の暗黑界に勞務して得た金を徒らに酒色に費し荒んだ生活で一生を終る可きで無く是非其身を立て家を起さねばならぬ責任があると覺醒起した結果で其自己發展に努めて居る事實は頗る顯著である從つて作業能率も尠からず向上して居る最近の例を一二擧ぐれば嘉穗郡飯田炭坑は六月廿三日より七月一日迄九日間に亘り同坑青年團の講習會を開催し鞍手郡新入坑は新に青年團を組織して六月十七日發團式を擧行した此兩坑は三菱經營で外にも上山田、方城等同系統の炭坑がある爲め是等各坑の青年團を設立し近き將來各團の中堅青年を一所に集めて三菱炭坑青年團聯合幹部講習會を開催する意氣込んで居る同地方では三井經營各炭坑にも青年團があつて相當の成績を擧げて居ると

(中)

小倉市役所 職業紹介部

去月末開所したが成績良好

小倉市役所社會係職業紹介部は今回市廳舍裏門に面して事務所を新設し會原書記が擔當して受付から住込迄一切の世話をしてゐる、六月二十日紹介事業開始以來七月三日迄の受付數は求職三十九名內男三十五名、女四名、求人二十五口內男十四口、女十一口であるが就職成立は男十六名、女二名、計十八名で十日餘の短期間にしては好成績である、求職者の多くは事務員、職工代用の人夫、女中で給金は人夫日給一圓五十錢、事務員月給三十圓乃至三十五圓、女中は住込にて月給十五圓が平均になつて居る當紹介部に職を求めた內には淨羽郡出身で早稻田大學法制經濟科卒業者の某(三二)あり同人は是迄朝鮮慶尚南道晉州で石油商會に勤務して居たが最近職を離れて內地に戻つた者で役人、希望して居る又大分縣中津町生れの某(三〇)は妻と子供六名あり若松驛の轉撤夫を勤め腦病のため最近職を辭し妻子は戶畑町の妻の里に預け自分は慣れぬ野菜賣をして失敗し妻の實家からも苦情が出るので悲觀して一時自殺を決した事もあつたが偶々小倉市役所に職業紹介部のある事を聞いて馳け付け今は某所事務員の職を得て居る、更に同紹介部から起つた悲劇は田川郡香春町の少年二名が新聞で小倉の職業紹介を知り其中の一名が今迄勤務してゐた某銀行から六月分の給金を貰ふや二人連で出奔した親元では早速小倉市役所に掛合つた處同市役所には左樣な少年は來て居ないので目下郷里の兩家は血眼になつて搜査して居ると云ふ事である、更に角市役所の職業紹介は市內外一般周旋業者には相當打擊を與へたのは事實であるが狡猾な周旋屋の中には斯かる公設機關に申出る求職、求人双方の內容を探つて自家の仕事に資する者もある、市役所では依賴者側の姓名住所等は絕對に秘密に附して居る

紹介所新設宣傳

別項の如く小倉市役所は今回社會課に職業紹介部を新設せるを以て一般宣傳の爲め來る七日午後二時在倉新聞記者會社工場長請負業者經濟業者等七十餘名を勝山閣に招待する由

事務所新築落成式ニ本勝閣ノ招待セリ

海上生活者に產院

今月から門司に新築

愛國婦人會福岡支部の新計畫

愛國婦人會福岡支部にて豫て計畫中であつた門司市に於ける產院設立は其後基金纏まり設計工事の豫定完成し二十八日を以て土地契約の豫定終了したので愈々七月上旬から新築工事に着手する筈である同支部の門司產院は主として同市愛國婦人會幹事部の斡旋に成る者で產院竣工後は中產階級の姙婦保護並に育兒の機關として一切施設の下に姙婦の收容から分娩產兒產婦の世話迄する者で門司市は關門兩港を中心として船上生活をする船員家族が絕えず各地から出入して姙婦の出來た場合に適當の產院の設備なき爲めに之等の缺陷を救濟すると共に一般姙婦並に產兒保護の機關たらしむる方針の下に計畫された者であるが門司產院は同市老松町の陸軍用地跡場の上梅町附近に土地六十餘坪を買收し木造二階建にて階上に產室十室と手術室一室を用意し階下は醫員產婆看護婦の居室並びに診察室から成つてゐる同會福岡支部にては門司產院の設立と共に勞働者の多數移住する筑豐地方船舶船員の出入多き若松地方にも將來姙產院設立の希望を有して居る

結構ナル設備ニテ新築成ル／日参観ニ出張スル者尚同市ニ無料宿泊所（古浜船用）アリ